広報
よしみ
YOSHIMI
Public relations
2019
3
No.612

おもな内容　Contents

特集　子育てを応援します！　2
くらしの情報　6
町政ニュース　11
特集　広報で吉見の平成を振りかえる　12
いきいき健康　16
生涯学習だより　18
まちの話題　24

子育てを応援します!

➡子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

子育て応援事業を開催しました

1月27日㈰、子育て支援センターとよしみけやき保育所で、町主催による子育て応援事業を開催しました。

子どもを撮るコツを教える「超初心者向けカメラ講座」、幅9㎝・長さ90㎝の長い木を使って作る「ビー玉パチンコ」、劇団による「人形劇」など違った分野の事業を保育所内の教室を使い、実施しました。

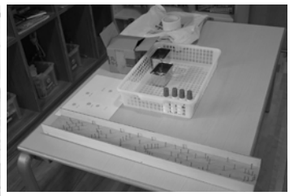
それぞれの事業ごとに熱心に学び、作り、楽しみながら参加者同士交流を深めていました。

■カメラ講座

講師に吉見町在住のプロフォトグラファー大畑陽子さんをお迎えし、超初心者向けカメラ講座を開催しました。

よい笑顔を撮るためには自分も笑顔で撮影するなどお子さんを撮るときに自身が工夫していることや、自然光の使い方、加工の大切さなど、撮影時のちょっとしたコツを教えてくれました。本格的なカメラではなくても、いまのスマートフォンのカメラ機能であれば十分にきれいな写真が撮れるので、何気ない日常生活をたくさん撮ってほしいとの話がありました。また、お子さんだけではなく家族と一緒に撮影し、家族の成長を残していくことも写真を撮る楽しみだと伝えていました。講演終了後には、実践として子育て支援センターで撮影会が行われ、講座の参加者は学んだコツを活かして撮影に挑戦していました。

学ぶ



作る

■工　作

講師に家具デザイン研究所主宰、東京テクニカルカレッジ講師の朝山隆氏をお迎えし、「なが～いビー玉パチンコを作ろう」を開催しました。

子どもたちはくぎを何十本も使い、スタッフや保護者と協力しながら自分で考えたビー玉パチンコを作っていました。くぎの距離や間隔によってビー玉の動きを考え、すぐに落ちてしまうビー玉パチンコをいかに長く楽しむか試行錯誤しながら夢中になって作業に取り組んでいました。

楽しむ

■人形劇

劇団員の火による人形劇が行われ、「ピクニックに行こう」「ねずみのすもう」の2本が公演されました。

専用のステージ上や会場全体を使って繰り広げられる迫力ある劇に子どもたちはくぎ付けになり、保護者も一緒になって笑ったり、人形を応援したりしながら人形劇の世界を楽しんでいました。劇の最後には参加者全員が登場した人形たちとハイタッチをし、終始笑顔があふれていました。

現在、核家族化が進んでいる中、子育てをする環境が変化し、周囲に支援者や相談できる人がいないため、孤独で子育てをする“孤育て”世帯も増加しています。そのような育児に悩む親を支援し安心して産み育てていけるよう、町では平成30年4月から「吉見町子育て世代包括支援センター事業」として、子育て支援センターと保健センターの連携を強化し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行っています。

今回の特集では、吉見町子育て世代包括支援センター事業の中でも、ぜひ利用してほしい事業を紹介します。

吉見町子育て世代包括支援センター事業

➡保健センター TEL 54-3120
➡子育て支援センター TEL 54-1766

■事業のしくみ

妊娠・出産（産後）期

妊娠期からサポート
保健センター

◆主なサポート・サービス
- 不妊検査費の助成
- 不育症検査費の助成
- 不妊治療費の助成
- 妊娠・出産のこと
- 両親学級　・パパママ歯科健診
- 乳児全戸訪問（新生児）
- 赤ちゃん訪問・養育訪問
- 乳幼児健康診査
- 乳幼児相談　・おひさま教室
- 理学療法相談　・ことばの相談

◆支援する人
保健師、栄養士など

連携

子育て期

子育て中のお父さんお母さんのための
子育て支援センター

◆主なサポート・サービス
- 一時保育
- ファミリーサポート・緊急サポートセンター事業
- 地域交流事業　・発育測定
- 巡回相談（よしみけやき保育所）
- 出前子育て支援事業　・子育て応援事業
- ささえあいサービス事業（社会福祉協議会）

◆支援する人
保育士、看護師、社会福祉士など

連携

関連機関　・保育所　・幼稚園　・医療機関
・児童相談所・保健所　・NPO 法人　など

妊娠期から子育て期までのさまざまな悩み・質問・相談にお答えする総合相談窓口です。
相談員（保健師等）がサポートしますのでひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

◆対　象　・妊産婦、就学前までの児童がいる家庭
・18 歳までの特別な支援等が必要な方がいる家庭

子育ての援助をしたい人、受けたい人を地域で助けあう組織

ファミリーサポートセンター

➡子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

町には、ファミリーサポートセンター事業として、育児の援助を受けたい方（利用会員）と育児の援助をしたい方（サポート会員）が会員となり、育児について相互に助けあう会員組織（有償ボランティア）があります。

援助を受けたい方（利用会員）は、会員登録が必要です！

◆利用会員の対象　町内在住で小学校 6 年生までの児童と同居している方
◆預かる場所　原則としてサポート会員宅　※相互の合意があれば利用会員宅でも可能です。
◆利用料金　当日のサポート終了時に、利用会員負担額を直接サポート会員に支払いとなります。

ファミリーサポートの利用料金は、利用時間、利用時間帯、お預かりするお子さんの人数等により決まっています。お子さんをひとり預かる場合、おおむね1時間あたり500円程度の利用料がかかります。サポート会員の方には、利用会員から受領する利用料のほかに、町から補助金が交付されます。

※サポート会員になるには、講習を受講していただく必要があります。

パパ友・ママ友を出産前から作りませんか？ 両親学級

すこやかな妊娠と出産のために両親学級を開催しています。妊娠・出産・育児を通してのお友だちづくりの機会にしませんか？お子さんも一緒に参加できます。

※２日間で１コースです。どちらかのみでも OK です。※パパ・ママどちらかの参加でも OK です。

◆内　容　初　日　マタニティー体操、妊娠中の栄養
　　２日目　妊婦体験・沐浴実習など
◆持ち物　初　日　母子健康手帳、エプロン、お米１合
　　２日目　母子健康手帳
◆ところ　吉見町保健センター　◆申し込み　随時受付中

子どもの歯の健康まず自分から パパママ歯科健診

子育て中のパパ・ママ、妊婦およびその夫を対象に口腔内の検査や歯科保健指導により、口腔内の状態を正しく理解し、予防行動をとることで自身の口腔衛生の維持・増進を図る取り組みをしています。

また、自身の健康意識から子どもに向けた歯の健康についても理解を深め、生涯にわたって歯の健康づくりに役立てましょう。

◆内　容
・口腔内診査、ブラッシング指導等歯科診察
・専用の顕微鏡を用いて口腔内虫歯予防の確認
・歯垢染め出し剤を用いての磨きチェック
・歯科衛生士によるブラッシング個別指導
・保健師による育児に関する健康教育
・〇8（よいは）の会による先輩ママからのアドバイス
◆ところ　吉見町保健センター　◆申し込み　随時受付中

～次年度の両親学級・パパママ歯科健診の日程は４月号をご覧ください。～

子育てパパの強い味方 パパ（イクメン）も応援します

妊娠届を提出の際に

お父さんに「父子健康手帳」をお渡ししています

男性には、つわりによるつらさや精神的な不安などはわかりにくいもの。この父子健康手帳は、赤ちゃんの成長と妻のカラダの変化にともない、どうサポートしたらいいのかなどが記されています。精神的・身体的に妻をサポートしましょう♪

プラス

県が作成した「イクメンの素」もオススメ！！

埼玉県では、育児初心者の父親向けの育児（0歳～ 3歳）のヒント集「イクメンの素（もと）」を作成しています。「（父親が）ひとりで出来る！お風呂の入り方」など、育児に不慣れな父親にもわかりやすい育児のヒントを提案しています。是非ご覧ください。

◆配付場所
県少子政策課または県ホームページからダウンロードもできます。

町のイクメン応援

父子健康手帳は、県内でも限られた市町村でしか行っていません。吉見町では、夫のサポートの重要性に対する理解を深めてもらい、ご夫婦で子どもを産み育てる家庭をつくってもらうために交付しています。

安心して職場に復帰

よしみけやき保育所育児休業明け入所予約について

◒子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

よしみけやき保育所では、育児休業明けに安心して職場に復帰できるように、入所の予約をすることができます。平成 31 年７月から平成 32 年３月の間に育児休業から復職し、保育所の入所を希望する方を対象に、入所予約の申請を受け付けます。（5 月、6 月からの入所を希望される方は、前月の 10 日までに入所申請を行ってください（予約はできません））

◆申込みの要件は主に次のとおりです。
・平成 31 年４月１日現在のお子さんの年齢が 0 歳であること
・お子さんと保護者が吉見町に住民登録があり、現に居住していること
・保護者が育児休業法等の法律に基づく育児休業を１年以上取得し、育児休業前と同様の勤務に復職すること
◆申請書配布期間　４月８日㈪から
◆受付期間　４月 15 日㈪から５月 31 日㈮まで
※詳細については、子育て支援課にお問い合わせください。

新しくなります♪

パパ・ママ応援ショップ優待カード

◒子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

◀「まいたま」ダウンロードQRコード

◀協賛店検索QRコード

18 歳までのお子さん、または妊娠中の方がいる家庭にご利用いただいている「パパ・ママ応援ショップ優待カード」は、本年３月末日をもって有効期限が満了となります。新しい優待カードは子育て支援課の窓口（1 階４番）で４月から配布を予定していますが、県公式スマホアプリ「まいたま」内「パパ・ママ応援ショップサブアプリ」を取得すれば、改めて窓口にお越しいただいて新しいカードを入手する必要がなくなります。

更新の手間が不要なパパ・ママ応援ショップ優待カードのアプリ版をぜひご利用ください。

◆対象　18 歳に達して次の３月 31 日を迎えるまでの子供（県内在住、在園、在学のいずれか）または妊娠中の人がいる世帯

※最新の県内協賛店舗の情報は、埼玉県結婚・妊娠・出産・子育て応援公式サイト（https://www.saitama-support.jp/）で検索が可能です。ぜひご活用ください。

子育て支援課からのお願い

こども医療費の支給申請はお早めに

◒子育て支援課児童支援係 TEL 63-5014

町では、中学生までの子どもの医療費（自己負担額）を助成しています。今年３月で中学校を卒業されるお子さんについては、平成 31 年３月 31 日で医療費助成の期間が終了します。ただし、この期間内に受診された医療費であって、受診後５年間を経過しないものであれば、４月以降も請求することができます。なお、高額療養費（自己負担額が 21,000 円以上のもの）の対象となる場合、請求期間は２年間となります。

◆次に該当する場合、変更届の提出が必要です。
・保険証に変更があったとき
・住所、氏名に変更があったとき
・受給者の振込先口座に変更があったとき
・その他、届出事項に変更があったとき

◆次の場合は受給資格を失いますので、速やかに受給者証を返還してください。
・本町から転出したとき
・生活保護を受けることになったとき
・重度心身障害者医療費を受けることになったとき

医療費助成にかかわる費用は、皆さんの税金でまかなわれています。医療費が高くなる時間外や休日の受診はできるだけ避け、病院のかけもち（重複受診）はやめましょう。また、一人ひとりが日々の体調管理を心がけましょう。

安心して勉学に励めるように

就学援助制度のご案内

➡教育委員会教育総務課 TEL 54-7807

町では、小・中学校に通う児童・生徒が安心して学習できるように、経済的理由により就学させることが困難な保護者に対して、学用品費、給食費等の援助を行っています。

◆対 象 者　吉見町が設置する小学校または中学校に就学する児童生徒の保護者で次のいずれかに該当する方

①収入が不安定で、生活保護に準ずる程度の家庭（世帯構成・年収・家庭の状況等により総合的に判断します）

②児童扶養手当を受給している方　など

◆対象経費　学用品費、通学用品費、学校給食費など

◆申請期間　3月1日㈮～22日㈮

※期間以外でも随時受付をしますが、年度途中からの認定になりますのでご注意ください。

※申請手続きなど詳しくは、教育総務課までお問い合わせください。

委員を公募します

吉見町国民健康保険運営協議会委員

➡福祉町民課健康保険係 TEL 63-5011

町では、国民健康保険法に基づき、「吉見町国民健康保険運営協議会」を設置しています。国民健康保険事業の運営に関しての重要事項について審議していただくために委員の一般公募を行います。

◆募集人数　3人

◆任　　期　委嘱の日から平成34年3月31日まで

◆応募資格　次のすべてを満たす方

①町内在住の20歳以上（平成31年4月1日現在）の方

②吉見町国民健康保険に加入している方（ただし、任期中に後期高齢者医療制度に移行される方を除く）

③年4回平日の日中もしくは夜間に開催される協議会等に出席できる方

◆応募方法　申込書に必要事項を記入し、「国民健康保険事業運営に関する考え」（800字程度）を添えて、福祉町民課窓口へ提出してください。

※申込書は、福祉町民課窓口もしくは吉見町ホームページから入手できます。

◆応募期間　3月15日㈮　午後5時まで

◆選考方法　審査のうえ、町長が決定します。

◆選考結果　応募者全員に選考結果を書面で通知します。

◆申し込み　福祉町民課健康保険係

草花の無料配付を行います

吉見町コミュニティづくり推進協議会では「花いっぱい運動」を実施し、地域の方々のコミュニティづくりの推進と防犯意識の高揚を図っています。

花で彩り、明るくきれいな町にしましょう

➡吉見町コミュニティづくり推進協議会事務局（政策財政課政策調整係） TEL 54-5026

◆申込条件

①町内に所在する団体

②地域住民がふれあう公共の場所（集会所・公園等）や不特定多数の人が鑑賞できる場所（歩道脇等）への植栽であること

③年間を通じて花の維持･管理、活動報告（写真提供）ができること

④植栽場所について、事前に所有者等から了解を得られていること

◆申込期限　3月12日㈫まで

◆申込方法　申込書を協議会事務局（政策財政課政策調整係・役場2階3番窓口）でお受け取りになり、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

◆配 布 日　3月20日㈬　午前9時～10時

◆配布場所　吉見町B＆Gプール前

（仮称）埼玉中部資源循環センター整備事業環境影響評価書等の縦覧について

➡農政環境課環境衛生・広域清掃推進係　TEL 63-5017
埼玉中部資源循環組合　TEL 81-6110

新ごみ処理施設建設にあたり、埼玉県環境影響評価条例第19条に基づき、公告および縦覧を次のとおり行います。

■環境影響評価準備書等の縦覧

◆内　　容　（仮称）埼玉中部資源循環センター整備事業環境影響評価書等の縦覧

◆縦覧期間　3月26日㈫～4月9日㈫
午前8時30分～午後5時15分
（土・日曜日、祝休日を除く）

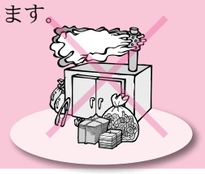
◆縦覧場所　吉見町農政環境課

野外焼却は禁止されています

➡農政環境課環境衛生・広域清掃推進係 TEL 63-5017

ものを燃やすと、風に舞った火の粉が飛び散り、火災につながる恐れがあります。また、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、ばいじんなどのほか、人体に有害な影響を及ぼすとされる塩化水素やダイオキシン類等さまざまな大気汚染物質が発生します。

一般家庭での、簡易焼却炉やドラム缶でごみを焼却する「野焼き」は、このような有害物質の発生を抑えることができません。また、煙やすすの臭いにより、洗濯物や布団が汚れて近隣の皆さんに迷惑をかけるばかりでなく、人体への影響が心配されます。このようなことから一部の例外を除いて、野外焼却「野焼き」は禁止されています。



一部の例外として稲わらや土壌改良のための焼畑などの焼却は農業を営むためにやむを得ない行為として認められています。

■やむを得ず野焼きを行う場合の注意事項

・よく乾燥させ、できるだけ煙の発生を抑える。

・風の強さ、向き、時間帯などを考慮し周囲への影響がないようする。

・周囲の燃えやすい草などは事前に刈り取るなど延焼に注意する。

・すぐ消火できるように水などを準備し、目を離さないようにする。

・苗箱などの廃プラスチックや肥料袋などの廃ビニールは焼却しない。

犬を飼っている方は忘れずに受けましょう

狂犬病予防接種のご案内

➡登録、狂犬病予防注射、死亡届、住所変更など
農政環境課環境衛生・広域清掃推進係 TEL 63-5017

➡飼い方の相談、咬傷犬の届出、犬の引き取りなど
東松山保健所　TEL 22-0280

都合のよい日程を選んでお越しください。

◆持ち物　はがき（登録済みの方へ郵送）

◆費　用

◇登録済みの犬3,300円（注射代、済票手数料）

◇新規登録の犬6,300円（注射代、済票手数料、登録料）

※登録済みの犬が死亡した場合は、農政環境課環境衛生・広域清掃推進係にご連絡ください。

■狂犬病予防集合注射日程表

実施月日	実施会場	実施時間
4月12日（金）	西部ふれあいセンター	午前 9時30分～10時15分
	吉見町商工会	午前 10時45分～11時30分
	東野ふれあいセンター	午後 1時00分～1時45分
4月15日（月）	東公民館	午前 9時30分～10時15分
	大串毘沙門集会所	午前 10時45分～11時15分
	図書館駐車場	午後 1時00分～1時30分
	田甲文化センター	午後 2時00分～2時45分
4月16日（火）	近代農村センター（南公民館）	午前 9時30分～10時15分
	西公民館	午前 10時45分～11時30分
	北公民館	午後 1時00分～1時45分

こんなときは、国民年金の届出が必要です

福祉町民課町民年金係 TEL 63-5010

20歳から60歳になるまでの40年間は、公的年金への加入が義務付けられています。就職や退職などで種別が変わったときには、その都度届出が必要です。届出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなるだけではなく、受け取れない場合もありますので、ご注意ください。

■加入の種別

種　別	対　象
第1号被保険者	・自営業　・学生　・アルバイトなど
第2号被保険者	・会社員　・公務員
第3号被保険者	・第2号被保険者に扶養されている配偶者

■届出が必要な場合

こんなとき	種　別	届出先	必要なもの
20歳になったとき （第2号加入の方を除く）	第1号に加入	役　場	・マイナンバーの分かるもの　・印鑑 ・日本年金機構から送付される資格取得届
	第3号に加入	配偶者の勤務先	勤務先にご確認ください
退職したとき	第2号 ↓ 第1号	役　場	・マイナンバーの分かるものまたは年金手帳 ・印鑑 ・離職日がわかる書類 （資格喪失連絡票、離職票など）
第2号被保険者である配偶者の扶養でなくなったとき ・扶養の配偶者がいる第2号被保険者が退職した ・収入が増えて扶養から外れた ・離婚、死別　など	第3号 ↓ 第1号	役　場	・マイナンバーの分かるものまたは年金手帳 ・印鑑 ・扶養でなくなったことがわかる書類 （資格喪失連絡票など）
第2号被保険者である配偶者の扶養になったとき	第3号への種別変更	配偶者の勤務先	勤務先にご確認ください
就職したとき	第1号→第2号 第3号→第2号	勤務先	勤務先にご確認ください

■「ねんきん定期便」が届いた方へ

◆国民年金および厚生年金保険加入者の方へ
毎年1回、誕生月に日本年金機構から「ねんきん定期便」をお届けしています。受け取られた際は、「ねんきん定期便」に記載されている年金加入記録の内容を十分にご確認ください。

◆35歳、45歳、59歳の方へ
「封書」の「ねんきん定期便」をお送りしています。年金加入記録をご確認のうえ、「もれ」や「誤り」がある場合には、「年金加入記録回答票」に必要事項をご記入いただき、同封の返信用封筒にてご返送いただくか、お近くの年金事務所にご提出ください。

いちごの高設栽培に　意欲のある方を募集します

農政環境課農政係　TEL 63-5015

町では、道の駅構内の『いちごの高設栽培ハウス』における研修生を募集しています。

この施設では、研修者にいちごの定植から販売までの経営を実践してもらうとともに、後継者の確保と高設栽培システムによる栽培知識や技術の習得の普及をめざします。

◆募集人数　1人
◆研修期間　平成31年産から3年間
◆応募資格　町内在住の新規就農者またはいちご農家の後継者等
◆応募方法　農政環境課にある応募申込書に必要事項を記入のうえ、4月12日㈮までに、農政環境課に提出してください。
◆選定方法　応募者の中から、吉見町地域担い手育成総合支援協議会の審査等を踏まえ決定します。
※栽培に係る経費は研修生負担となりますが、いちごの売り上げが見込めます。

毎月19日は「食育の日」！！良味（よしみ）タイムズ　今回のテーマ　～給食～

食育とは、「食」についてさまざまな経験を通じて、知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。
このコーナーでは、町中でのさまざまな「食」に関する情報を紹介し、「食」を通して進めるまちづくりの取り組みや団体の魅力をお伝えしていきます。

♪給食センター調理員（元パティシエ）が教える♪

《やきそば》

今回は給食メニューで子どもたちに大人気な「やきそば」を紹介します。
市販のラーメン用麺を使います。ご家庭でも給食の味を作ってみませんか？

給食メニューが家でも食べられます♪

ラーメン用生麺（中太）・・・1袋
揚げ油

【　具　】
- 炒め用油　・・・少々
- 豚ひき肉　・・・100ｇ
- 玉ねぎ　・・・1/2個　千切り
- 人参　・・・1/3本　千切り
- キャベツ　・・・1/10個　千切り
- 竹輪　・・・1本　薄く輪切り
- もやし　・・・1/2袋

【　調味料　】
- ケチャップ　・・・10ｇ
- ソース　・・・50ｇ
- 水　・・・50ｇ
- コショウ　・・・少々
- 青のり　・・・適量

（給食やきそば家庭用レシピ）約2人前
①ラーメン用の麺をほぐし、余分な粉を落として下さい。
②麺を油で揚げます。（全体がきつね色になったらとり出します。）
③具材を炒めます。油でひき肉・玉ねぎ・人参・キャベツ・竹輪・もやしの順で炒めます。
④コショウを入れ炒めます。あらかじめケチャップ・ソース・水を合わせておいたものを加えます。
⑤揚げておいた麺と青のりを加えて炒めます。
⑥良く混ぜたら、火を止めフタをし、5分ほど蒸らして出来上がり。

食育サポート隊が行く！！～学校訪問～

町では、食育への関心を高めるため、平成27年度から食育サポート隊を結成し、給食センター職員が給食時に各小学校を訪問して、地場産野菜等の給食の食材やメニュー等について紹介し「食」に対する理解を深めるとともに、食の大切さや残菜ゼロの呼びかけなどを行っています。

◀右から吉野さん　小野さん　作山さん　木村所長

▲2月15日㈮南小での様子

2月のバレンタインデーの日の給食では具材のにんじん・なるとをハート型に成型するなど、児童生徒に給食を楽しく、残さず食べていただくために工夫しながら調理をしています。

国指定史跡 吉見百穴 桜まつり

3月23日（土）
▷4月14日（日）
期間中ライトアップ 17時～21時

◆観覧時間
午前8時30分～午後5時

◇観覧料 大　人300円
小学生200円
小学生未満無料

■イベント　（雨天中止）

4月6日（土）10時～16時

イベント日限定 入場無料

◇福島県猪苗代町物産展（特別出店）
◇茨城県大洗町物産展（特別出店）
◇吉見町物産展
◇アトラクション
・ふわふわ遊具（無料）
・地域自慢クイズ大会
ほか

猪苗代町ＰＲキャラクター「ひでよくん」　吉見町ＰＲ大使「よしみん」　大洗町公式イメージキャラクター「アライッペ」

その他町内の主なさくらどころ

八丁湖公園（吉見町大字黒岩602付近）

さくら堤公園（吉見町大字荒子1406付近）

福島県猪苗代町と吉見町の"架け橋"
（猪苗代町）桜観音寺川桜祭り

約1kmにわたり、観音寺川両岸に見られる満開の桜と土手の緑が川面に映える情緒あふれる光景を楽しめるサクラの名所。ソメイヨシノのほかに、エドヒガン・シダレザクラ・ヤマザクラが観察される。本数：約200本　見頃：4月下旬

いっしょに巡ろう「桜の名所」スタンプラリー2019

日本五大桜　北本市「石戸蒲ザクラ」
×
日本最大の横穴古墳群「吉見百穴」

詳細は22ページみんなの伝言板をご覧ください。

吉見町地域振興課商工観光係　TEL 54-5027

株式会社ゼンリンと吉見町が
災害に関する協定を締結しました

2月13日㈬、株式会社ゼンリンと吉見町による「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」の調印式が行われました。

協定では災害時に必要となる住宅地図や広域地図等を株式会社ゼンリンより供給いただき、被害状況等を迅速に把握することに活用できます。

本協定が結ばれたことにより、防災力の向上が図られます。

日中デマンドの実証実験　～ドライバー・オペレーターさんに聞きました～

■実証実験が始まって約1か月経ちました。

「私たちも初めて、お客様も初めて」ということが日々出てきますが、皆さんが約束の時間よりも前にきちんと通りに出ていてくださるので、時間に余裕を持った運行ができています。

■利用する時に気を付けた方がよいことはありますか？

【ドライバー】

効率的な運行と安全管理上の理由から、原則としてドライバーは運転席を離れません。車の乗り降りや、荷物の積み降ろしのお手伝いができませんので、1人で乗り降りが難しい場合は、付添いの方と一緒にご利用いただければと思います。また、小銭を用意していただけるとありがたいですね。

【オペレーター】

予約の受付は「1時間前まで」ですので、午後4時になってしまうと当日の配車予約ができません。時間が迫ってくると予約が取りにくくなりますので、帰りの予約も、予定が分かれば早目にセンターへご連絡ください。

■今後利用する方に向けて、何かあればお願いします。

これまでのところ、水曜、金曜のご利用が多いようです。また、曜日に関係なく、午後は比較的空いています。日程や予定の調整が可能な外出は、水曜、金曜を避けたり、午後の時間帯に予定していただくと、ご希望に近い時間で予約が取りやすいと思います。

予約センターへの電話は朝8時～10時に集中します。センターへの電話がつながりにくい場合は、その時間帯を避けて電話をしてみてください。

朝夕デマンドの仮予約について

平成31年4月～6月期の朝夕デマンド利用には、仮予約（予約センターTEL54-3915）が必要です。

仮予約の受付は、民間路線バスの改正ダイヤ公表に合わせて3月上旬より受付を開始します。詳しい開始日時は、町ホームページをご確認ください。

朝夕デマンドの利用に関してご不明な点は、政策財政課政策調整係（TEL54-5026）までお問い合わせください。

広報で吉見の平成を振りかえる

4月30日に「平成」が幕を閉じます。5月1日から新た元号に変わりますが、皆さんにとって「平成」はどのような時代だったでしょうか。吉見町においては新しい道路や施設ができ、さまざまな事業が取り組まれるとともに、いろいろな出来事がありました。

このページでは、平成に発行された広報よしみ(第251号～612号）の表紙や記事で吉見町の“平成”を振り返ります。

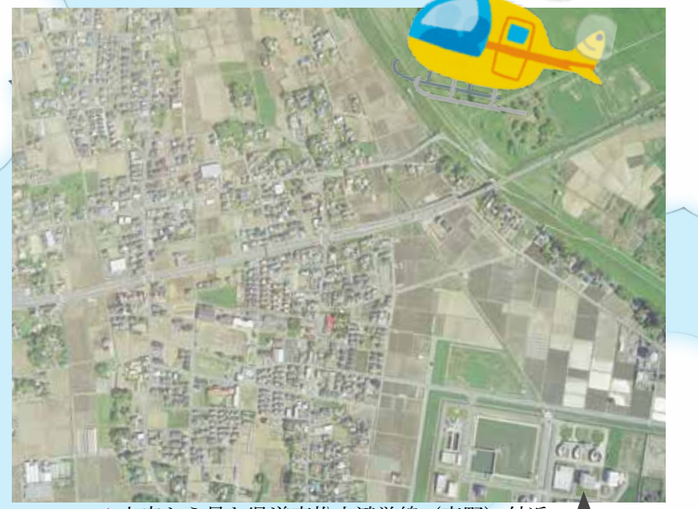
～吉見平成史～

平成元年	町民体育館完成
平成2年	人口2万人突破
平成3年	武蔵丘短期大学開校
平成4年	吉見郷土かるた完成
平成5年	吉見中学校でコンピュータ授業開始
平成6年	初めて総合防災訓練を実施
平成7年	西が丘小学校開校
平成8年	東第一小・東第二小プール完成(改築)
	ふれあい広場開設
	中学生海外派遣事業実施
	三ノ耕地遺跡発掘
平成9年	南小・西小・北小・吉見中学校プール完成(改築)
	ペットボトル資源回収開始
平成10年	農産物加工処理センター完成
	公共下水道供用開始
	南吉見排水機場と東第二排水機場が完成
平成11年	吉見交番開設
	小学校でコンピュータ授業開始
平成12年	学校給食センター完成(改築)
	吉見町ホームページ開設
	県道東松山鴻巣線一部開通
	平和都市宣言
平成13年	東野ふれあいセンター開設
	第1回コスモスまつり開催
	東松山消防署吉見分署新庁舎完成
平成14年	巡回バス運行開始
平成15年	介護予防施設「悠友館」開設
	第1回イルミネーションフェスタを開催
平成16年	東公民館改築(移転)
	百穴資料展示館オープン
	彩の国まごころ国体開催
	東第一小学校体育館完成(改築)
平成17年	埼玉県吉見浄水場完成
	県立吉見高校が廃校
	町民会館（フレサよしみ）開設
	道の駅いちごの里よしみ開設
	福祉会館開設
	埋蔵文化財センター開設
	西部ふれあいセンター開設
平成18年	地域包括支援センター開設
平成19年	南小学校体育館完成(改築)
平成20年	吉見町・鴻巣市間の川幅が日本一に認定
	松山城跡が国指定史跡に認定
	横見排水機場全面稼働
	いちご学習の取り組み開始
	よしみん誕生
平成21年	北小学校体育館完成(改築)
平成22年	こども医療費中学校卒業まで拡大
平成23年	よしみけやき保育所・子育て支援センター開設
	吉見排水機場全面稼働
平成24年	Ｂ＆Ｇプール改修完了
	西小学校体育館完成(改築)
	県道東松山・鴻巣線（久米田～国道407号線）開通
	町公式フェイスブック・ツイッター利用開始
	オリジナルナンバープレート導入
	12歳児の永久歯むし歯本数が県平均下回る
	一時保育・0歳児保育開始
平成25年	東第二小学校体育館完成(改築)
	ファミリーサポートセンター事業開始
	よしみんを「吉見町ＰＲ大使」に委嘱
	八丁湖ヒーリングナイト初開催
平成26年	子育て世代定住化促進奨励金制度開始
	中学校校舎大規模改修工事完了
	保健センター木質化増改築完了
	埼玉県衛生研究所開所
平成27年	新しい介護予防・日常生活支援総合事業開始
	ふるさと名物応援宣言を埼玉県第1号で宣言
平成28年	小学校の普通教室の内装木質化およびエアコン設置
平成29年	中央公民館解体
平成30年	Ｂ＆Ｇ体育館改修完了
	道の駅いちごの里よしみ情報発信拠点施設を整備
	総合防災訓練に充実した体験型訓練を導入
平成31年	デマンド交通日中デマンドの実証実験開始

平成の30年間では道路が整備され、さまざまな施設がつくられ、町のまち並みも変化していきました。現在の公共施設や通勤・通学等で普段使っている道路が以前はどうなっていたのか、普段あまり見ることのない航空写真で吉見町の変化をご覧ください。

空から吉見町の平成を見てみよう　その１

吉見町を東西に貫く県道東松山鴻巣線は昭和63年から整備を開始し、平成17年に開通しました。また、東野地区は平成元年頃から住環境の整った住宅地として整備が進められています。写真でも道路が整備され住宅が増えていることがわかります。また、平成16年には大和田地内に埼玉県吉見浄水場が完成しました。



▲上空から見た県道東松山鴻巣線（東野）付近
国土地理院撮影の航空写真（平成27年撮影）

▲上空から見た県道東松山鴻巣線（東野）付近　（平成2年）
埼玉県立文書館収蔵　埼玉全県航空写真　航H2 A-23B-31

▲上空から見た県道東松山鴻巣線（東野）付近　（平成7年）
埼玉県立文書館収蔵　埼玉全県航空写真　航H7 A-23B-26

▲上空から見た吉見町役場周辺　（平成2年）
埼玉県立文書館収蔵　埼玉全県航空写真　航H2 A-23B-30

空から吉見町の平成を見てみよう　その２

吉見町役場周辺も、平成13年の東松山消防署吉見分署の新庁舎完成をはじめ、平成15年の介護予防施設「悠友館」、平成17年には福祉会館、道の駅いちごの里よしみが開設し、保健センターの増改築、道の駅に情報発信拠点を開設するなど町の中心部として更なる発展を進めています。

▲上空から見た吉見町役場周辺
国土地理院撮影の航空写真（平成27年撮影）

空から吉見町の平成を見てみよう　その３

平成の30年間には元年に吉見町民体育館が完成し、平成8年にふれあい広場、平成17年に町民会館（フレサよしみ）と生涯学習拠点エリアには多くの施設ができ、平成23年にはよしみけやき保育所・子育て支援センターが完成しました。体育祭、吉見まつりなど町の大きなイベントはもちろんいつでも、どこでも、だれもが学べる機会の充実や情報提供に努め、生涯スポーツやレクリエーションの振興の場として、今では町内外の多くの方に愛されるエリアとなっています。

▲上空から見た生涯学習拠点エリア
国土地理院撮影の航空写真（平成27年撮影）

▲上空から見た生涯学習拠点エリア　（平成7年）
埼玉県立文書館収蔵　埼玉全県航空写真　航H7 A-22C-6

▲上空から見た生涯学習拠点エリア　（昭和60年）
埼玉県立文書館収蔵　埼玉全県航空写真　航S60 A-22-35

▲上空から見た生涯学習拠点エリア　（平成3年）
埼玉県立文書館収蔵　埼玉全県航空写真　航H2 A-22A-35

あなたのまわりでは“平成”という時代でどのような変化がありましたか？

施設や道路の変化、吉見の平成年表（12.13ページ）を通して当時の記憶や思い出を振り返ってみてください。どのような町だったでしょうか？どのように変わっていったでしょうか。

今後も吉見町は時代とともに政策を一歩一歩着実にみなさんと一緒に進め、変化していきます。

「ふるさとよしみ」を、「小さくても輝く吉見町」「田舎でも誇れる吉見町」とするために

いきいき健康

○吉見町保健センター　℡ 54-3120
○介護予防施設悠友館　℡ 53-0526
○地域包括支援センター(保健センター内)　℡ 53-0370

悠友館

℡ 53-0526

元気で長生きするために、日々「運動・栄養バランス・口腔ケア」の3点を心掛けることが大切です。できることから始めてみませんか。

パタカラ体操（声を出して3セット繰り返そう）

＜口腔：誤嚥性肺炎＞

誤嚥性肺炎は誤って肺に入った食べ物や口の中の細菌が、肺の中で炎症を起こすものです。この肺炎は口の中の汚れや、加齢による飲み込む機能の衰えが原因で発症しやすくなります。

予防のためには「口を清潔に保つこと」と「口の筋力を鍛えること」が大切です。1日3回の歯ブラシ・歯間ブラシによる日常ケアを行うと共に、歯科医師や歯科衛生士によるプロフェッショナルケアも定期的に受けましょう。また、口の筋力を鍛えるために食事前に「パタカラ体操」を行い、よく噛んで食べましょう。

手芸教室　○定員 30 人

悠友館でサークルとして活動している手芸クラブが全 3 回の手芸教室を開催します。また、手芸クラブの会員も募集中です。

◆と　き　3 月 28 日㈭、4 月 4 日㈭、11 日㈭
　　午前 9 時 30 分～ 11 時 30 分
◆対　象　町内在住の編み物に興味のある方
◆講　師　手芸クラブ　◆完成品「おしゃれなベスト」
◆持ち物　使用糸 合太 M サイズ 200g 600 m位　5 玉
　　合太 L サイズ 230g 720 m位　6 玉
　　使用針 かぎ針 4 号
◆申し込み　悠友館へ 3 月 7 日㈭までにお申し込みください。
※ 60 歳未満の方は悠友館使用料（100 円）をご用意ください。
　お子さま連れでの受講はご遠慮ください。

介護のつどいのご案内「ほっとすぺーす」

地域包括支援センター ℡ 53-0370

介護の専門家も参加し、自宅での介護が少しでもラクになるよう、介護のコツなどを伝えています。

◆と　き　3 月 18 日㈪午後 1 時 30 分～(2 時間程度)
◆ところ　吉見町福祉会館　1 階ボランティアセンター室
◆対　象　介護をされている方、介護に関心がある方
◆申し込み　電話にてお申し込みください。(費用無料)

ゆうゆう保健室（健康相談）

保健師による血圧測定、健康相談を実施しています。介護に関する相談もお受けします。お気軽にお立ち寄りください。

◆と　き　3 月 5 日㈫、19 日㈫
　　4 月 2 日㈫、16 日㈫
　　午前 10 時～ 11 時 30 分
◆ところ　荒川荘　※申込不要

アシタバ教室（パドル体操教室）○定員 25 人

イスに座ってできる軽い運動です。音楽に合わせて、パドルを使って、楽しく気持ちよく体を動かしましょう。

◆と　き　3 月 5 日㈫、19 日㈫
　　4 月 2 日㈫、16 日㈫
　　午前 11 時～正午
◆ところ　荒川荘
◆申し込み　随時受付中
◆対　象　町内在住の概ね 65 歳以上の方

3 月のフッ素塗布

吉見町保健センター ℡ 54-3120

◆とき　12 日㈫（◇対象／平成28年①②月生まれ、平成29年⑪月生まれ）
　　15 日㈮（◇対象／平成27年⑨⑩月生まれ、平成29年⑤⑥⑫月生まれ）
　　午後 1 時～ 1 時 45 分受付
◆ところ　保健センター
※フッ素塗布スケジュール表で指定された日に都合がつかない方は、前後の健診日に変更して受けられます。

吉見町保健センター

℡ 54-3120

よいは 08の会 のいちごっこ通信！

フッ素を塗ってむし歯予防！！

荒井 海利(かいり)くん（2歳）

上手にできましたよ！
パパも来ました。

岡安 結衣花(ゆいか)ちゃん（2歳）

かわいいポーズで写真が撮れました！

菊地 柑那(かんな)ちゃん（2歳）

終わってから、よく遊んだね！

1月22日㈫にフッ素塗布を受けたお子さんです！

保健センターでは、フッ素塗布を受けたお子さんの写真を掲示しています。ぜひご覧ください。

写真はプレゼントします。

（○8の会インタビュー担当
加藤弘子、柴﨑朋子、
本島秀美、森田孝子）

健康づくりに取り組んで人もまちも元気に！
～よしみ健康マイレージ～

よしみ健康マイレージとは？

毎年先着200名の参加者が個人や家族、地域の仲間と一緒に健康づくりに取り組んで、一定のマイレージ（ポイント）をためると、町内で使える「地域通貨券」に引き換えができるものです。楽しみながら健康づくりに取り組むことができます。

＜健康づくりの取り組み目標＞ 3つの分野を達成すると、地域通貨券に引き換えができます。

A　健診分野	B　健康づくりベント参加分野	C　個人の取り組み分野(3か月間継続)
特定健診、がん検診等の受診	埼玉県コバトン健康マイレージに参加等	健康づくりの目標を決めて取り組む

目標を達成した方から続々とよろこびの声が届いています♪

◆足を悪くしてから歩く習慣がなかったけれど、ポイントがたまるのが楽しみで、歩く習慣がつきました！リハビリを兼ねて、これからも続けようと思います。
◆マイレージが健康づくりのモチベーションになりました。

よしみ健康マイレージに参加した方にお話をうかがいました。

私でも歩けるんだと自信がつきました　木村　ハツさん（下細谷在住）

ーよしみ健康マイレージに参加したきっかけを教えてください。

昨年足の手術をして、リハビリのために歩かなければと思いながらもなかなか始められずにいました。きっかけになればと思い、夫と一緒に参加しました。

ー参加してみていかがでしたか。

ポイントが貯まっていくのが楽しくて、健診やイベントにも楽しく参加できました。歩数計も毎日かかさずに持ち歩いています。おかげで今では歩く習慣がつきました。

私でも歩けるんだと自信がつきました。

ー地域通貨券の使い道を教えてください。

夫も一緒に達成したので、野菜などいろいろ買うことができました。でもせっかくなので何か記念に残るものがいいと思い、電気ポットを購入しました。

ー今後の健康づくりの目標を教えてください。

以前の私では考えられないほどに歩く習慣がついています。毎日歩くのが楽しいです。これからもウォーキングを継続したいと思います。

引換日がせまっています！！

◆対　象　健康マイレージ 100 ポイント保有者
◆引換日　3 月 22 日㈮まで 午前 9 時～午後 5 時(土日祝を除く)
◆ところ　吉見町保健センター
◆持ち物　・チャレンジシート（100 ポイントたまったもの）
　　・身分証明書（免許証など）

～来年度の参加者募集～

来年度もよしみ健康マイレージの参加者を募集予定です。皆さんのご参加をお待ちしています！

◆対　象　町内在住の18歳以上の方で、初めて「よしみ健康マイレージ」に参加される方
◆詳　細　申込方法等、広報よしみでお知らせします。

3 月の在宅当番医（診療時間 午前 9 時～午後 5 時）

日	曜日	医療機関名	診療科目	所在地	電話
3 日	日	横山内科循環器科医院	内、心臓内、循環器内	東松山市上野本 132-6	24-3225
10 日	日	中村産婦人科	産婦、内、小	小川町大塚 1176-1	72-0373
17 日	日	つかさクリニック	内、小	東松山市松風台 9-2	31-1450
21 日	木・祝	いちごクリニック	内、小、胃、アレ	東松山市東平 1889-1	36-1115
24 日	日	森田クリニック	内	吉見町久米田 859-1	53-2220
31 日	日	上野診療所	内、循環器	川島町八幡 3-1-6	049-297-6633

生涯学習だより

教育委員会生涯学習課

生涯学習係(町民体育館内)　TEL 54-8311
文化財係(吉見百穴構内)　TEL 54-9111
図書館係 ※TEL 54-1517
生涯スポーツ係 ※TEL 54-5625
町民会館係 ※TEL 53-1331
公民館係(フレサよしみ内) ※TEL 53-1331
※月曜日は休館となります。

公民館

➡公民館係 TEL 53-1331

歩け歩け大会 ～開花間近のさくら堤を歩こう～

◆と　き　3月24日㈰ 午前8時30分～
◆集　合　東公民館駐車場　※今月は集合場所が違います
◆行　程　さくら堤公園方面 約3.5㎞
※小雨決行（判断が難しい場合は、当日午前7時30分～8時に公民館係まで。）
◆持ち物　飲み物、帽子など

図書館

➡図書館係 TEL 54-1517

朗読を楽しもう講座Ⅱ

～プロによる朗読を楽しみながら、自分も声を出してみませんか～

◆と　き　3月3日㈰ 午後2時～
◆ところ　図書館2階
◆講　師　向坂真弓氏　（フリーアナウンサー）
◆参加費　無　料
◆申し込み　図書館カウンターまたはお電話でお申し込みください。

ご存知でしたか？ ～第4木曜日の館内整理日について～

毎月第4木曜日（7月・8月・12月を除く）は、館内整理のため休館となっております。

館内整理と合わせて各小中学校や町内の施設へ本の団体貸出をしております。たくさんの本と巡り合っていただけるように入れ替え作業を行い配送をしております。

利用者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

新着図書案内

吉見町立図書館　TEL 54-1517

ホームページ　http：//www.library.yoshimi.saitama.jp/
開館時間　火曜～金曜日　午前9時30分～午後5時30分
土・日・祝日　午前9時30分～午後5時

新しく入った本を紹介します！

一般書
法律から見えてくる「金融」の未来　池田　成史
ぼくと数学の旅に出よう　ミカエル・ロネー
がんになったら知っておきたいお金の話　黒田ちはる
魔法使いたちの料理帳　オーレリア・ボーポミエ
カミキィの季節のおりがみ　カミキィ
あなたのためなら　田牧　大和
いのちの人形　横関　大
カッコーの歌　フランシス・ハーディング
歌舞伎町ゲノム　誉田　哲也
終末少女　古野まほろ

児童書
壁を乗り越える論語塾　安岡　定子
小学生の学習クイズ1000　東京学習クイズ研究会
カッコよく走ろう！ＢＭＸレース　渡辺　弘嗣
国谷裕子と考えるＳＤＧｓがわかる本　国谷　裕子
ガムじいさん、ドロボウはいけないよ！　アンディ・スタントン
邪馬台国戦記Ⅱ　東郷　隆
レオたいせつなゆうき　村上しいこ
トイレロケット　はっとりひろき
どんぶりん　新井　洋行
モグラのねがいごと　ブリッタ・テッケントラップ

一般書

月虹の夜市
折口真喜子著

江戸は浅草川に浮かぶ島、箱崎の小さな船宿「若狭屋」を切り盛りする女将のお涼。彼女は父親譲りの見えてしまう体質で、その面倒見の良い人柄からか、あやかしたちの世話をつい焼いてしまう。探し物をしている片目片足の小僧、小さな蹴鞠の神様たち…。人間以外のお客が今日もまたお涼の元をふらりと訪れる。あの世とこの世をつなぐ不思議な船宿のお話。

児童書

落語ねこ
赤羽じゅんこ 著

小学五年生の七海が、おじいちゃんからあずかったのは、とんでもないデブねこ…だけど、愛嬌たっぷりのクマハチ。このクマハチには、とんでもない秘密があって…「心のこり」から成仏しそびれ、飼いねこにとりついた、ドジな落語家と、小五の少女との笑いと涙の物語。

体育館

～週に1回以上スポーツをしよう！～

➡生涯スポーツ係 TEL 54-5625

体育協会主催事業 のお知らせ(4･5月開催)

■町民体育館

さわやか卓球教室 ※午後7時～	4月　6日㈯・13日㈯ 4月20日㈯・27日㈯
町内バレーボール大会	4月14日㈰
吉見町卓球選手権町内大会	4月28日㈰

■ふれあい広場・吉見総合運動公園など

町内ソフトボール大会	4月　7日㈰・14日㈰
町内野球大会	4月　7日㈰・21日㈰
町内テニスダブルス大会男子の部	4月21日㈰
町内ソフトテニス大会	5月26日㈰

2019年度

スポーツ安全保険のご案内

➡(公財)スポーツ安全協会埼玉県支部 TEL 048-779-9580

（公財）スポーツ安全協会では、3月1日から2019年度スポーツ安全保険の加入を受け付けます。

◆対象　スポーツ活動や文化活動などを行う4人以上の団体
◆事故の範囲
団体管理下での活動中（国内）の事故など
◆掛金　活動内容により異なります。
◆保険期間
2019年4月1日～2020年3月31日
（4月1日以降のお申し込みは、加入依頼書を郵送した消印日と払込日のいずれか遅い日の翌日から有効）
◆補償内容
傷害保険、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険
※加入区分により補償金額は異なります。
◆その他　必ず「スポーツ安全保険のしおり」または「あらまし」をよくお読みになり、内容をご確認ください。インターネットからでも加入受付をしています。

◎加入依頼書は、吉見町民体育館の窓口にあります。

スポ安ねっと　で　検索

トレーニング器具講習会 のご案内

◆と　き　3月　7日㈭ 午後7時～
24日㈰ 午前10時～
◆ところ　町民体育館トレーニングルーム
◆対　象　高校生以上
◆内　容　1時間程度の器具取り扱い説明
◆持ち物　運動のできる服装、体育館シューズなど
◆申し込み　当日受付（15分前までに来館してください。）

トレーニング器具利用許可証の確認 について

左端に赤いラインがないカードをお持ちの方は、再度、講習の受講が必要となります。ご利用前に確認をお願いします。

遊び感覚でからだを動かしましょう

ニュースポーツ教室
チャレンジ・ザ・ゲーム体験

◆と　き　3月21日（木・祝）午前11時～正午
◆ところ　町民体育館
◆指導者　吉見町スポーツ推進委員
◆内　容　グループでの交流を楽しみながら記録に挑戦するスポーツ･レクリエーションの「チャレンジ・ザ・ゲーム」の体験。
リング・キャッチ・クロス
（リングを使った斜め相手へのパスリレー）
ほか
◆対　象　町内在住、在勤、在学の方　◆参加費　無料
◆定　員　20名（先着順）
◆持ち物　運動のできる服装、体育館シューズ、飲み物など
◆申し込み　3月15日㈮までに町民体育館へお申し込みください。
※月曜・土曜を除く午前8時30分～午後5時15分

※本教室は小学校低学年向けボール投げ教室の参加者と合同での開催となります。

平成30年度吉見町親子自然観察会

小学生とその保護者を対象に毎年行われる「親子自然観察会」。
今年度も東京農工大学非常勤講師永石文明先生とよしみ町の自然を楽しむ会にご協力いただき、魚・草花・鳥などの吉見町の豊かな自然を学びました。
全5回、1年間の体験の様子をお伝えします。➡教育委員会生涯学習課生涯学習係 TEL 54-8311

第1回 7/21(土)『魚と水生昆虫を観察しよう』

▲市野川にて

市野川の中に入り魚や水生昆虫を捕まえました。講師の永石先生に捕まえた生物について、体の特徴などの解説をしていただきました。メダカやギンブナ、オイカワなどの魚と、オニヤンマやハグロトンボのヤゴ、タイコウチなどの昆虫を観察することができました。

第2回 9/1(土)『親子バス見学会』

▲栃木県子ども総合科学館にて

栃木県子ども総合科学館では電気、地球、宇宙などさまざまなものについて、展示物の見学や体験をしました。科学の実験を組み込んだサイエンスショー、星座についての映像を使用したプラネタリウムなどもあり、楽しく体験しながら学ぶことができました。

第3回 10/13(土)『吉見の山野草を探そう』

▲風の杜にて

よしみ町の自然を楽しむ会の原口さんを講師に、風の杜周辺に生息する植物を観察しました。タカサブロウとアメリカタカサブロウなどのよく似た植物を見分けるポイントを、間近で観察しながら学ぶことができました。

第4回 11/24(土)『クリスマスリースを作ろう』

▲西公民館にて

風の杜で集めた木のツルや実、松ぼっくりなどを材料にオリジナルクリスマスリースを作りました。講師のよしみ町の自然を楽しむ会の関谷さんにリースの組み方、飾り付け方を教えていただき、世界に一つだけのリースを作ることができました。

第5回 1/19(土)『バードウォッチング』

▲八丁湖公園にて

永石先生を講師に、八丁湖に飛来する鳥を観察しました。鳥のからだのつくりの名前や、見分け方などを学びました。ルリビタキやシジュウカラ、マガモにオオバンなどの鳥を観察することができました。特に餌やり場では、とても近づいて観察することができました。

吉見百穴の古代体験で、伝統を引き継ぐ！『よしみ歴史探検隊の軌跡2018』

古代のロマンに触れて感じて学ぶ！！

毎年小学5・6年生で結成している「よしみ歴史探検隊」が、埋蔵文化財センターと吉見百穴を舞台に、古代米の栽培やさまざまな古代体験に取り組んだ様子を紹介します。
➡埋蔵文化財センター TEL 54-5911

▲縄文クッキー

▲琥珀アクセサリー

第1回 5月26日(土)『古代米田植え＆勾玉づくり』

埋蔵文化財センター隣のミニ水田で古代米（赤米・緑米）の田植えを行いました。古代衣装「貫頭衣」を着て、苗を1束ずつ丁寧に植えていきました。「勾玉づくり」にも挑戦し、まるで古代へタイムスリップしたようなひと時を過ごしました。

第2回 6月16日(土)『琥珀アクセサリーづくり』

樹木の樹脂を溶かしてアルミホイルで作った型に流し込み、中に木の実やビーズなどを入れて固めます。表面を火で炙り透明感が出てきたら完成です。琥珀色をした素敵なアクセサリーがたくさんできあがりました。

第3回 7月7日(土)『藍染体験』

「絞り染め」という方法で藍染にチャレンジしました。さまざまな模様を入れたハンカチとTシャツが色鮮やかな藍色に染まると、予想以上の美しい出来栄えに、「すごく楽しかった！」と、参加者の笑顔があふれました。

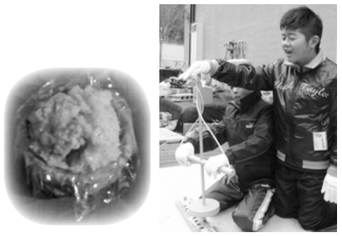
第4回 10月21日(日)『古代米収穫＆ドングリ拾い』

「貫頭衣」を着用し、弥生時代の稲刈り具「石包丁」を使った“穂首刈り”と、鎌を使って稲の根元から刈り取る“根刈り”の両方を体験しました。終始、腰をかがめての作業でしたが、みんなで協力し合い、たくさん実った稲穂を無事刈り終えることができました。

第5回 11月17日(土)『古代米脱穀＆土器づくり』

収穫した約10kgの古代米の脱穀には「千歯こき」「足踏み脱穀機」、選別作業には「唐箕」を使い、子どもたちは慣れない昔の道具を上手く使いこなしていました。
古代米試食用の土器づくりにも挑戦し、苦労しながらも、個性あふれる土器が完成しました。

第6回 1月12日(土)『古代米炊飯＆火起こし体験』



育てた古代米の試食です。「火起こし」でカマドに火をつけ、古代米を炊き上げ、古代汁と縄文クッキーとあわせての試食体験になりました。古代米は「予想以上に美味しかった！」という感想が聞かれ、みんなで美味しくいただきました。

次回の参加者の応募は5月号をご覧ください。

みんなの伝言板

\- Message Board -

納期内の納付をお願いします！

税務会計課からのお知らせ

●休日納税・納税相談窓口●
3月31日（日）
※毎月最終日曜日です。
午前8時30分～正午
役場1階　税務会計課窓口
➡税務会計課管理徴収係 TEL 54-5029
コンビニでも納付することができます。

※町税・保険料の納付は便利な口座振替をおすすめします。

催し

地域の方が出店します よしみ夕焼け市

➡農政環境課農政係 TEL 63-5015

地産地消の推進および生産者と消費者の交流の場とすることを目的に「よしみ夕焼け市」を開催します。毎回10店舗程度の出店があり、旬の新鮮野菜等が並び、にぎわいをみせています。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひ、ご来場ください。◆とき／3月12日㈫午後4時～◆ところ／西部ふれあいセンター※原則、毎月第2火曜日（3～12月の計10回開催予定　）

吉見町と北本市 「桜の名所」スタンプラリー

➡地域振興課商工観光係 TEL 54-5027

日本最大規模の横穴古墳群「吉見百穴」と日本五大桜「石戸蒲ザクラ」（北本市）の桜の名所を巡ってみませんか。
◆期間／3月23日㈯～4月14日㈰
◆アクセス／吉見百穴～北本自然観察公園　約11km　車で25分
◆参加方法／
■2施設を巡るスタンプラリー／吉見百穴と北本自然観察公園にあるスタンプ台紙に、2施設の記念スタンプを押印します。2つ揃ったらどちらかの窓口に提出してください。
◆記念品／ポストカード2枚セット
■スマホアプリを使ってスタンプラリー／スマホアプリ「きたこれ」をダウンロードして登録されている両市町の桜の名所6か所を巡り、スマホから応募します。◆記念品／吉見いちご狩り券もしくは日本一の北本トマトカレーなど限定20人
◆巡回施設／<吉見町>①吉見百穴②八丁湖公園③さくら堤公園<北本市>④自然観察公園⑤石戸蒲ザクラ⑥高尾さくら公園

◆ iPhoneをご利用の方

◆ Andtoidをご利用の方

新鮮な地元野菜がもりだくさん ひゃくあな朝市

➡農政環境課農政係 TEL 63-5015

新鮮な地元野菜、花など町内の農産物が並びます。購入された方には、吉見町の農産物が当たる抽選会もありますので、ぜひ、皆さんお誘いあわせのうえお越しください。吉見の桜を見ながら、農産物をお買い物♪
◆とき／4月6日㈯午前10時～※雨天中止◆ところ／吉見百穴駐車場（桜土手側）◆主催／認定農業者協議会
※同日、吉見百穴でも桜まつりを開催しています。そちらにもぜひ足を運んでみてください。

比企郡歯科医師会から 市民公開講座「ＲＩＺＡＰ健康セミナー」

➡比企郡歯科医師会事務所 TEL 24-6866

ぜひご参加ください
◆とき／3月31日㈰午後2時～4時
※入場無料・申込不要・先着350名
◆ところ／松山市民文化センター
◆内容／講演1「ＲＩＺＡＰ健康セミナー」講演2「高齢者のフレイル（心身虚弱）予防」講師：浅野聖子先生（比企郡市歯科医師会会員）

募集

防衛省から自衛官の募集 自衛官等募集

➡自衛隊入間地域事務所 TEL 04-2923-4691

■幹部候補生
◆応募資格／日本国籍を有する20歳以上26歳未満の方（22歳未満の方は大卒（見込含）修士課程修了者等（見込含）は28歳未満）
◆受付期間　3月1日㈮～5月1日㈬
◆試験日／5月11日㈯、12日㈰
■一般曹候補生　■自衛官候補生
◆応募資格／日本国籍を有する方で、18歳以上33歳未満の方
◆受付期間　3月1日㈮～5月15日㈬
◆試験日／5月25日㈯
※自衛官候補生に関しては年間を通して募集しており、受付時に試験日をお知らせします。

無料配付中 薪用丸太（原木）と剪定枝葉チップ堆肥（生）

➡株式会社 緑屋樹木医事務所TEL 59-9442

剪定や伐採等で発生した丸太やチップ堆肥（生）を現地引取にて無料配布しています。必要な方はご連絡ください。裁断や配達をご希望される場合はご相談ください。
◆問い合わせ　info@arbor-midoriya.com
◆ホームページ　arbor-midoriya.com

会員募集中です いっしょに働きませんか

➡（公社）吉見町シルバー人材センター TEL 54-5787

毎月入会説明会を実施しています。開催日等の詳細は、上記電話番号までお問い合わせください。（土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時まで）

■植木の手入れの年間予約
4月1日㈪からお電話にて受付を開始します。混み合う時期もございますので、お早めにお申し込みください。経験豊富な会員が、親切丁寧に大切な植木の手入れをさせていただきます。初めての方もお気軽にご利用ください。

新期開設 造形研究会（陶磁部門）

➡谷島

4月より陶磁による造形物の制作を目的とした研究会を開設します。興味のある方はぜひご参加ください。
※入会金、月謝無料
◆とき／説明会4月2日㈫午後1時30分～4時30分◆ところ／フレサよしみ◆内容／ワークショップを交え、基本的な陶芸技法の基礎から。◆申込／3月末までに chima-ryusen@docomo.ne.jp までご連絡ください。

「みんなの伝言板」では、皆さんからのお知らせを募集しています。

■メンバーを募集したい
■発表会があります
など掲載を依頼したい方・団体は、吉見町役場法務情報係（TEL 54-1514）までご連絡ください。
※掲載には、年間掲載回数等の条件があります。依頼が多数の場合、町内の団体や町内で開催されるものを優先して掲載させていただきますのでご了承ください。また、営利目的のお知らせは以下のみの掲載となります。
◆ホームページのバナー広告
http://www.town.yoshimi.saitama.jp/bannerkoukoku.html
◆有料広告
http://www.town.yoshimi.saitama.jp/bannerkoukoku.html
▼バナー広告

募集します 埼玉県食品表示調査員

➡埼玉県農産物安全課 TEL 048-830-4110

埼玉県では、埼玉県食品表示調査員として活動をしていただける方を県民の皆さんから毎年募集し、県内各地域での活動をお願いしています。
◆対象／県内在住で20歳以上の方
◆任期／2019年6月から2020年3月まで◆内容／日頃の買い物を通して食品販売店での食品の表示を確認し、定期的に県に報告します（年間20店舗程度）※6月14日㈮熊谷市内か18日㈫さいたま市内のいずれかの日程で半日程度の研修会あり。
※報告に応じて謝金5,000円（年間上限額、研修や調査に対する交通費等の支給なし）
◆定員／100人（選考）
◆申し込み／4月18日㈭（必着）までに、郵便、FAXまたは県ホームページ電子申請にて、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、性別、年齢、職業、応募理由（100字程度）を明記のうえ、埼玉県農林部農産物安全課あてにご応募ください。選考結果は5月末までに通知します。
◆問い合わせ・応募先／
〒330-9301さいたま市浦和区高砂3-15-1　埼玉県農林部農産物安全課総務・食品品質表示担当
TEL 048-830-4110
FAX 048-830-4832
メール a4070-06 @ pref.saitama.lg.jp

相談

4月1日は不動産鑑定評価の日 不動産の無料相談会

➡公益社団法人埼玉県不動産鑑定士協会 TEL 048-789-6000

◆とき／4月6日㈯午前10時～午後4時◆ところ／さいたま浦和会場（さいたま市浦和コミュニティセンター第6集会室）川越会場（東上パールビルヂング4階第3会議室）◆相談内容／不動産価格や土地の権利関係の問題に対してのアドバイスなど

埼玉県行政書士会東松山支部から 行政書士による無料相談会

➡担当瀬戸 TEL 54-4148

◆とき／3月14日㈭午後2時～4時
◆ところ／吉見町勤労福祉センター会議室
◆相談内容／相続遺言・贈与・許認可など◆相談員／埼玉県行政書士会東松山支部所属行政書士
◆相談料／無料
◆予約／上記担当者まで
◆後援／吉見町

探しています！広報よしみ第1～47号　お持ちの方は、ご連絡ください。
総務課法務情報係 TEL 54-1514

今月の相談

●行政相談
➡総務課行政係 TEL 54-1513
◆とき／3月20日㈬
午前9時～12時
◆ところ／役場3階小集会室

●心配ごと相談
➡社会福祉協議会 TEL 54-5228
◆とき／3月12日㈫、26日㈫
午前10時～午後3時
◆ところ／社会福祉協議会相談室（福祉会館内）

●教育相談
➡教育相談室 TEL 54-1752
◆とき／毎週月～金曜日
午前9時30分～午後4時
◆ところ／町民体育館2階
教育相談室
※電話相談は随時受付、面接相談は電話でお申し込みください。

●法律相談（※要予約）
➡総務課法務情報係 TEL 54-1514
◆とき／3月13日㈬
午後1時30分～4時30分
◆ところ／役場3階小集会室
◆予約／相談日の翌日から次の相談日の前日まで受付（土・日曜・祝日の場合はその翌日）

●消費生活相談
➡東松山市消費生活センター TEL 23-2221㈹
◆とき／月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前10時～午後4時（受付3時30分まで）
◆ところ／東松山市役所本庁舎2階
（東松山市松葉町1-1-58）

●救急電話相談
お医者さんに行くべきか迷った場合の相談に対応する医療機関の案内を24時間365日実施しています。
➡＃7119または➡TEL048-824-4199
今までどおり、以下の電話番号でも相談することができます。
◆大人の救急電話相談➡＃7000
◆小児救急電話相談　➡＃8000
または➡TEL048-833-7911

●虐待通報ダイヤル
県では、児童、高齢者、障害者に対する虐待を通報する窓口として虐待通報ダイヤルを開設します。
24時間365日対応➡＃7171ダイヤルへ
詳細は県ホームページをご覧ください。

●結婚相談～登録者募集中～
➡生涯学習課公民館係 TEL 53-1331
結婚を希望する方に、未来のパートナーを紹介する『無料結婚相談』を行っています。
◆とき／3月17日㈰
午前9時30分～正午
◆ところ／フレサよしみ 和室
◆持ち物／新規登録希望者は、最近撮影した写真2枚をお持ちください。

まちの話題 Town Topics

楽しい出来事、愉快な催し、珍しい行事などの情報をお待ちしています。
カメラを持ってお邪魔します。 ➔総務課法務情報係℡ 54-1513

新春パークゴルフ大会
暖かな陽ざしのなか のびのびプレー

1月20日㈰、平成31年新春パークゴルフ大会が東部緑地公園パークゴルフ場で開催されました。当日、風もなく晴天のなか、124人の参加者は日頃の練習の成果を発揮し、のびのびと楽しみながら競技に臨んでいました。

ジュニアスキー教室
やったね♪バッジテスト合格

1月19日㈯、吉見町スキー連盟のジュニアスキー教室が群馬県かたしな高原スキー場で開催され、12人の小学生が参加しました。当日は天気も良く、最高の雪質のなか、子どもたちは元気いっぱいスキーを楽しみました。また、バッジテストが開催され、受験した4人全員が見事合格しました。

◇バッジテスト合格者

2級	小森加奈子	西小5年
	松崎颯人	西小3年
（吉見町スキー連盟所属）	藤村翔太	鴻巣屈巣小3年
	藤村一輝	鴻巣屈巣小5年

新春文化講演会
勢太郎　言いたい放題！！

1月20日㈰、フレサよしみで講師にFMNACK5等多数出演中の大野勢太郎氏をお迎えし、新春文化講演会が開催されました。

ラジオでの声そのままに、ご自身がアナウンサーとして取材や実況をした野球・相撲、箱根駅伝などの体験談や裏話、また健康の秘訣などをご講演していただきました。

会場は、演題の「勢太郎言いたい放題！！」そのままに知っている名選手のエピソードや裏話などで笑いに包まれていました。

彩の国21世紀郷土かるた大会
チーム一丸県大目指して

1月26日㈯、公民館主催による彩の国21世紀郷土かるた大会がフレサよしみ小ホールで開催されました。

町内小学校から15チームが参加し、優勝チームは戸田市で行われる県大会に出場できます。一首入魂のごとく、読み札を読むごとに緊張感に包まれ、勝利に向かってチームで協力し合いながらの熱戦が繰り広げられました。

彩の国21世紀郷土かるたは、昭和57年に郷土埼玉の風土と文化を理解し、郷土を愛する子供たちを育成するため、埼玉県の歴史や自然をテーマにした「さいたま郷土かるた」を制作し、「さいたまスタジアム2002」や「さいたま新都心」などが完成したことを踏まえ、平成14年に新しく作成されたものです。

よしみけやき保育所　豆まき
みんなで邪気を追い払え！！

2月1日㈮、よしみけやき保育所では保育参観と同時に一足早い節分の豆まきが各クラスで行われました。年長のきりん組では工作で作った鬼のお面を保護者がかぶり鬼役を務め、子どもたちは元気な声で鬼に豆を投げて追い払っていました。

▶豆まきをする子どもたち

後藤学園　総合学園祭　文化祭2019
吉見町をＰＲ

2月2日㈯、3日㈰後藤学園武蔵丘短期大学の併設校である3専門学校が設置されている池袋校舎にて総合学園祭が開催され、地域連携ブースとして吉見町をＰＲしていただきました。

後藤学園（武蔵丘短期大学）とは地域連携でさまざまな町の事業に協力していただいており、町の発展に貢献していただいています。

久保田賀美文化祭　文化祭で地域交流を深める

▶ポン菓子を作る様子

▶和太鼓を披露する「粋輩」の皆さん

2月3日㈰、晴天のなか、久保田賀美集会所で25回目の久保田賀美文化祭が開催され、書道や写真などの作品展示が行われました。屋外では、和太鼓やキッズダンス・コーラスやゴスペルなど各種団体による披露がされ、また前日から仕込んだ手打ちうどんが振る舞われ、ポン菓子が配られたりと、訪れた人たちは舌鼓を打ちながら地域交流を深めていました。

宝くじ文化公演　イルカほのぼのコンサート～We Love You Planet!～
癒される名曲を熱唱

2月9日㈯、フレサよしみで宝くじ文化公演　イルカほのぼのコンサート～We Love You Planet!～が開催されました。満員となった会場の皆さんと一緒に歌ったり、2012年より着物作家として行っている着物制作の様子など絶妙なトークにより、ほのぼのとした素敵なコンサートとなりました。イルカさんのヒット曲の「なごり雪」が歌われると鳴り止まない拍手が会場を包み込んでいました。

吉見体育協会支部主催事業

体力測定イベントを開催しました

2月10日㈰、町民体育館で吉見体育協会支部主催事業の体力測定イベントが武蔵丘スポーツクラブの協力により開催されました。

上体おこしや反復横とび、65歳以上は開眼片足立ちや10m障害物歩行といった種目に挑戦し、参加者は真剣に取り組んでいました。

結果が出るまでの待ち時間にはレクスポーツの体験会が実施され、地域の方と交流を楽しみながら体を動かしていました。

自身の運動能力の現状を知るよい機会となり、今後は体力や運動能力の向上を目指すことが期待されます。

▲10m障害物歩行

▲立ち幅跳び

▲上体おこし

大串金蔵院毘沙門様縁日

だるま市は多くの人でにぎわいました

毎年２月13日は、大串の毘沙門堂（金蔵院）の縁日で、毘沙門様として親しまれています。

この縁日は、古くからだるま市として知られ、今年も家内安全や商売繁盛などの願いを込めた大小さまざまな「だるま」が並べられました。

訪れた多くの人たちは、金蔵院でお参りをすませると、境内や道路をうめつくしていた露店で食べものを購入しては、舌鼓をうちながら伝統のだるま市を楽しんでいました。

吉見町農業探検隊

農家に会える・聞ける貴重な体験

２月14日㈭、町内外から合わせて16人の吉見町農業探検隊が、野菜・米・いちご・花き農家を訪問しました。

いちご農家の秋庭雅之さんからは、朝採りをモットーとした鮮度抜群自慢のいちごについて、作っている品種での成長の違いや病気や虫から守る方法など長年の経験で培った知識を教えていただきました。

花き農家の塚田英二さんは花の注文時期や用途によって開花を水・温度によって調整する技術や苦労話を中心に、家庭での花の管理についても丁寧に対応していただきました。参加者は、生産者の大変さや思いなど直接話を聞くことができる貴重な体験となりました。

人権を考える町民のつどい

自身の体験で感じた心の成長を発表

２月17日㈰、フレサよしみで人権を考える町民のつどいが開催されました。

人権作文では、小中学生７人が人権について自分が経験した出来事による気づき、考え方の変化など心の成長を自分の言葉で堂々と発表しました。

その後、中島 潤氏（NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会会員）を講師にお迎えした講演会では、『みんなの「居場所」になれる町～LGBTの課題から人権を考える～』を演題に、自身の経験を踏まえ、性は男と女だけではなく多様性であり、「性の多様性」の話を子どもたちにするのは決して早すぎることではなく、自分とは違うさまざまな性のあり方について認め合うことの大切さ、「ふつう」や「あたりまえ」を今一度考え直してみる機会をいただきました。

▲講師の中島 潤氏

ふるさとをうたう
町民文芸

選者 吉見町民文芸選考委員会

―俳 句― 今月の季題 余寒・春祭・当季雑詠

蝋梅の香りほんのり風しづか　根古屋 森田 勲

㊐蝋梅の香りは、春が近くまで来ていることを伝えてくれているようですね。静かに時が過ぎゆくのが感じられる句です。

春の色蠢く木の芽も草の芽も　つきえひろこ

㊐暖かい陽気に誘われて、木の芽も草の芽も固い蕾を綻ばせる力が、内から突き上げてきます。それを〝蠢く〟と表現しました。

やらぬ酒それもつき合ひおとそかな　南吉見 虫倉ひろし

忘れ去るそれも良いこと初句会　六ノ谷 外山輝雄

開け放つ時雨の窓辺悴け猫　上銀谷 前澤靖子

春祭坂下り来てリラの花　久保田賀美 中村敏木

なん枚とかぞえてみれば着ぶくれて　前山 内海静代

春袷心うきうき初デート　地頭方 益井久子

―短 歌―

片付けに入りたる蔵の片隅に箱の雛が傾きて笑む　松崎 利根川きよ

㊐蔵の中を片付ける作者は気付くところが違います。ほほえむ雛を桃の節句には飾ることでしょう。

「福は内」神主の声にどよめきて福銭福豆高く飛びをり　田甲 福田妙子

㊐神社の節分祭の一端をリアルに詠んでいる。にぎやかな情景が浮かび、こんな楽しい豆まきなら行ってみたくなります。

膨らめる梅の莟に朝日さし霜ほどけつつあをみ増しくる　丸貫 堀口幸夫

昨今は羽根つき凧揚げ消え失せてテレビゲームに興じる子供等　荒子 岩崎信子

声そろへ百歳体操に力こむ終りし後の気分さはやか　田甲 松本音次

寒かろう蜜柑もかぼすも藁囲い幼木なるに枯れてくれるな　古名 市川和江

冬庭の荒れたる土に寸程の確と芽吹ける春蘭あまた　本沢 市川わか

格言に転ばぬ先の杖とあり運転免許は早めの返納　平野鎭雄

福袋のタイツをはきて足伸ばす今年初なる百歳体操　田甲 小井川敏子

■応募要領
役場総務課、図書館にある応募用紙（ハガキ・他の用紙でも可）で、毎月25日までに
①住所
②氏名（ペンネーム可ただし本名も必ず記載）
③電話番号
④行政区
（掲載を希望しない方は記載しないでください）
を記入のうえ、応募（郵送・FAX可）してください。
俳句、短歌とも、ひとり2点以内、用紙1枚につき2句（首）を記入してください。

■季題（俳句）
5月号　夏めく　風薫る　当季雑詠

■今月の応募
俳句28句
短歌31首

㊟総務課法務情報係
TEL 54-1514
FAX 54-4200

今月の表紙
２月１日㈮　よしみけやき保育所豆まきの様子

今月のもう1枚
２月３日㈰　青少年相談員　おかしタウンの集合写真

吉見町の人口と世帯　平成31年2月1日現在

				1月中における		
人口	男	9,612	(- 11)	出生	3	(± 0)
	女	9,520	(- 25)	転入	32	(- 1)
	計	19,132	(- 36)	転出	49	(+ 14)
世帯		7,734	(+ 6)			

（　）内は前月対比

あしあと（編集後記）

平成も残りわずかとなりました。私も平成生まれとして自分が生まれた年号が終わってしまうのも少しさみしく感じます。

この３月号では「平成」という時代に吉見がどのように変化をしてきたかをたくさん出来事があるなか、ほんの一部ですが、年表や航空写真を通して特集として取り上げさせていただきました。特集の記事を作成するにあたり、昔の広報を読み返すと、記事や写真で町の変化を感じるとともに、知らなかった出来事や過去の広報に知り合いや自分が写っていることなど新しい発見もありました。当時の自身の楽しい記憶はもちろん、人には言えない恥ずかしい記憶も思い出すこともでき、久々に地元の友人たちにも会いたくなりました。

皆さんもぜひ今まで平成の間に発行された広報よしみと自身の写真やアルバムなどを見返し、ふるさと吉見と自身の平成史を同時に振り返ってみてはいかがでしょうか。何か発見があるかもしれません。

これからも広報よしみでは皆さんの記憶に残る町のニュース・話題を笑顔、頑張っている様子と一緒にお伝えできるように頑張ります。どうぞよろしくお願いします。（せ）

今月の防災行政無線定時（夕方）放送は午後４時45分です！

3 月行事カレンダー

行事については、各機関にお問い合わせください。

MARCH
弥生（やよい）

役場開庁日（時間：午前８時30分～午後５時15分）

日	月	火	水	木	金	土
					1 ㊥出前体操教室（西部ふれあい）10:00～ ㊦映画上映会 ①10:00～②13:00～	2
3 ㊦朗読を楽しもう 14:00～ ㊧みんなで童謡を歌うつどい 13:30～ 悠	4 図体フ荒	5 ㊨健康相談・ゆうゆう保健室 10:00～（荒川荘）	6 啓蟄 ㊥出前体操教室（東野ふれあい）10:00～	7 ㊍トレーニング器具 19:00～	8 ㊥出前体操教室（南公民館）10:00～	9 ㋫フレサシネマ ① 9:30～② 14:00～
10 悠	11 図体フ荒	12 ㊩心配ごと相談 10:00～15:00 ㊡3歳児健診（H27⑦⑧月生）13:00～13:45 ㊪よしみタ焼け市※雨天中止（西部ふれあい）16:00～	13 ㊪法律相談（総務課）13:30～16:30 ※要予約 ㊡乳幼児相談 9:30～10:15 ㊥出前体操教室（北公民館）10:00～	14 ㊦ララタイム 11:00～	15 ㊡2歳児歯科健診（H28⑦⑧月生）13:00～13:45 ㊥出前体操教室（西部ふれあい）10:00～ ㊦映画上映会 ①10:00～②13:00～	16
17 ㊧結婚相談 9:30～正午 悠	18 ㊨介護のつどい 13:30～15:30 図体フ荒	19 ㊨健康相談・ゆうゆう保健室 10:00～（荒川荘）	20 ㊪行政相談（総務課）9:00～正午	21 春分 悠	22 荒	23
24 ㊍トレーニング器具 10:00～ ㊧歩け歩け大会 8:30～ 悠	25 図体フ荒	26 ㊩心配ごと相談 10:00～15:00	27	28 図	29	30
31 ㊪休日納税／相談（税務会計課）8:30～正午 悠						

㊪… 吉見町役場 TEL 54-1511（代）
㊡… 保健センター TEL 54-3120
㊥… 悠友館 TEL 53-0526
㊨… 地域包括支援センター TEL 53-0370
㊧… 公民館 TEL 53-1331
㊦… 図書館 TEL 54-1517
㊍… 町民体育館 TEL 54-5625
㋫… フレサよしみ（吉見町民会館） TEL 53-1331
㊦… 埋蔵文化財センター TEL 54-9111
㊩… 社会福祉協議会 TEL 54-5228
㊦… 老人福祉センター荒川荘 TEL 54-4768

悠図体フ荒 … 施設休館日

発行・編集
吉見町役場総務課
〒355-0192 埼玉県比企郡吉見町大字下細谷411番地
TEL 0493-54-1511（代表） FAX 0493-54-4200
ホームページ http://www.town.yoshimi.saitama.jp/

広報よしみはリサイクル推進のため再生紙を使用しています。

■公式 Facebook
■公式 twitter
■防災無線放送
◇電話で再確認!! TEL 81-6789
◇メールで登録!! yoshimi@b.bme.jp 空メールを送るだけ！